

団体名	(公財)神戸国際協力交流センター							
事業名	わくわく・ドキドキ ウウエスタン神戸ツアー							
実施期間	平成28年11月19日(土)							
場 所	橋の科学館・舞子海上プロムナード・神戸海洋博物館							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	20			13	4			37名

### <実施内容>

新たに神戸で生活を始めた外国人留学生を対象に、神戸の生活情報について、オリエンテーションを行った。特に「神戸国際協力交流センター」の事業内容の説明や色々なイベント情報を伝えた。また、共催団体である「神戸SGGクラブ」(神戸市内での翻訳ボランティア活動などを行っている。)についての説明も行った。

その後、神戸港開港150年を記念し、海と関係のある施設(「橋の科学館」「舞子海上プロムナード」「神戸海洋博物館」)見学のバスツアーを行なった。

「橋の科学館」では、副館長より橋の建設などの説明を受け、「神戸SGGクラブ」の参加者には必要な留学生に翻訳をもらった。

「舞子海上プロムナード」では明石海峡大橋を間近に見て、ガラス張りの床から下の海を見て高さを体感した。「神戸海洋博物館」では、神戸港の歴史を学び、併設されている「カワサキワールド」では、様々な乗り物の運転シュミレーション設備を利用して楽しんだ。

バスの車中では、それぞれが自己紹介をして自国をアピールしてもらったり、ゲームでクイズをしたりして交流を深め楽しい半日を過ごした。

### <記録写真>



明石海峡大橋の前で集合



橋の建設について説明を受ける



神戸海洋博物館の前で集合

### <参加者からのコメント>

中国の留学生

明石大橋の作り方と歴史に関するご紹介を聞いて、大変勉強になりました。橋の上の風景もすばらしかったです。ツアーの時間は少し短かったです。

イギリスの留学生

貿易や移住の拠点として神戸の発展に伴う港の歴史や役割が展示されていて素晴らしかったです。もっと移住について知りたいです。